

1 単元名 ともす図書コーナープロジェクト

単元目標	○ともす図書コーナーをより居心地よくするために、相手の発言を受けて考えながら話をつなぐ。 ○話す内容や順序を考え、おすすめの本のよさを伝える。
------	--

2 単元について

生活の中から学びをつくることを試みながら、1年間の学習を進めてきた。子どもたちは、2年生に進級した時から、ともす学年の図書コーナーに愛着をもっている。「壁に絵を飾りたい。」と絵を描いたり、「図書館やさんですよ。」とおすすめの本を並べて貸し出したりという自発的な活動をしている子どもたちもいた。

そこで、3学期の学級での取り組みとして、愛着のあるともす図書コーナーを来年度の2年生のためにより居心地よくして引き継ぐことをめざした「ともす図書コーナープロジェクト」を立ち上げた。初めに、「今ある、気に入っていること」と「今ない、困っていることや不満」を一人ひとりが挙げて、課題を共有した。そこから、どのような活動がしてみたいかアイデアを出し合い、「図書コーナー係」(分類や整頓)、「壁を彩る」(季節の絵や折り紙)、「畳をマットに」(床面の新調)、「好きな本アンケート」(人気のある本の展示)、「自分で創った本を図書館に置く」のグループが始動した。創造活動「みがく」の時間を中心に、学校司書や図書ボランティアの保護者の方々の働きにも気付きながら、自分たちの願いを形にしていく。

このプロジェクトに関連した国語の学習として、お気に入りの本のよさを語る力を育てたいと考え、本単元を設定した。子どもたち一人ひとりには本好きであるが、友だち同士で「この本がおすすめ。」と伝え合うつながりはまだ弱い。子ども同士で教え合った本が流行することもあるが、サバイバルシリーズ、残念な生き物事典シリーズ、歴史まんがといった、見た目から手に取りやすいものに限られている。本当に気に入った本について、語り合い、紹介し合うつながりをつくっていききたい。選書に関しては、2年生になって気に入った本を思い出し、その中から1冊を選ぶ。物語、ノンフィクション、科学読み物、詩やことば遊びの本など幅広いジャンルから出されるとよい。それを学校司書の先生に発表し、納入してもらった後、実物を見せながら来年度の2年生に紹介する。

本時は、ともす図書コーナーにあるといいと思うおすすめの本について発表する前の練習の時間である。その内容を受け止め、引き出しあってアドバイスをし合い、発表をより魅力的にする。

3 学習指導計画(7時間目/全11時間+みがく)

- ともす図書コーナーについて話し合い、工夫できることを実行する。(3時間+α(みがく))
- 学校司書の先生のブックトークを聴き、読書をする。(1時間+α(みがく))
- ともす図書コーナーにあるといいおすすめの本を選び、発表する準備をする。(3時(本時)/4時間)
- 学校司書の先生と友だちの前で発表し、友だちのおすすめの本を読む。(2時間)
- 新しい2年生におすすめの本を紹介する。(1時間)

4 本時の学習について

- (1) 本時のねらい おすすめの本のよさが伝わるように、内容や話し方などを見直す。
- (2) 予想される本時の展開

主な学習活動と子どもの姿	留意点
1 おすすめの本のよさが伝わるように発表をよりよくすることを確認し、アドバイスの視点を考える。 2 発表を聞いて、質問したり感想を伝えたりして話し合う。 「面白いですだと足りない気がする。○○さんは、この場面を読んだとき、何が面白かったの。」「～ってどういう意味なの。」「この後どうなるでしょうっていうのがわくわくする。」「～というところで絵を見せていたのが分かりやすかった。」 3 話し合われたことを基に、自分の発表メモを見直す。 4 本時をふり返る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校司書の先生のブックトークを想起できるようにする。</li> <li>・話し合いの視点の例                          内容 話し手の伝えたいことが十分に表されているか。ことばの選び方。                          順序 メモの構成の順序 始め・中・終わり                          効果 始めの一文と終わりの一文                          話し方 見せ方</li> <li>【ふり返りの観点】                          いいな、自分も取り入れたいと思った発表のよさはあったか。それはどんなことだったか。</li> </ul>

□授業後の話し合いで話題にしたいこと 継続してきた共同推敲の学びを通常の国語の学習に活かすという視点に立って、本時の子どもの学びの姿について語り合いたい。